

小さい者の一人が減びることは天にいますあなたがたの父のみ心ではない。

# つ の ぶ え

TSUNOBUE

2020年 4月 20日

第 427号



社会福祉法人

## 小羊学園

住所 〒433-8105  
静岡県浜松市北区三方原町2709-12

電話 053-584-3337 FAX 053-585-8488

E-mail sasaeru@kohitsuji.or.jp

H.P http://www.kohitsuji.or.jp/

発行人 稲松 義人

印刷所 アド・アール株式会社



法人研究発表会 6施設から発表がありました。\*2/22新型コロナ感染防止に努めながら…

灰谷健次郎(二〇〇六年没)という  
児童文学者をご存じだろうか。もとは  
小学校の教員で、若い頃から詩や作文  
など子どもの表現活動の教育に熱心で  
あった。実は、私は、まだ教員だった  
灰谷先生の授業を二回受けている。た  
ぶん研究授業だったと思うが、一回は  
詩の授業で、もう一回は工作の授業  
だった。今思うと灰谷先生は、子ども  
の表現の奥にある子どもの心を見よう  
としておられたのではないかと思う。  
今は理解できなくても、どの子にも  
心の奥にきつと隠された真実がある。  
この姿勢は、私が小羊学園で重い障が  
いのある人たちに向き合うときの指針  
となった。灰谷氏は「子どもは未熟だ  
けれど、そこに人間の原点がある。私  
たち大人は未熟なところに気を取られ  
て、子どもたちの人間の原点としての  
輝きを見逃してしまっていないだろ  
うか」と問いかけている。私たち大人  
が子どもの心を取り戻すとき、誰に  
とっても優しい社会を取り戻すことが  
できるのではないだろうか。

稲松義人



右:藤田さん、左:原田さん、中央奥:佐原さん

2019年度 小羊学園研究発表会 優秀発表  
 「どうして物を投げるの?」  
 「変化していくKさんの成長を通して」  
 放課後サポートセンタードルチェ  
 藤田嘉枝子 佐原亜希 原田麻衣

2月22日に聖隷クリスティーファール大学において、2019年度小羊学園研究発表会が開催されました。法人内で6題の発表があり、優秀賞を受賞した発題を報告します。

どうして物をなげるの?  
 ～変化していくKさんの成長を通して～

成長を通して

【Kさんのプロフィール】

・特別支援学校小羊学園6年生女児／精神発達遅滞／発達年齢は1歳1ヶ月程／週3回から4回ドルチェ利用／言語表出なし／呼名反応あり。手と手を合わせて「やって下さい」のサインをすることが出来ます。言語指示のみでは、理解が難しいですが、具体物や状況と言葉掛けで理解できることが増えてきています。食べることに、音楽を聴くこと、ブランコ、しゃぼん玉を見ることなどが好きです。

【1. 事例に挙げた理由】

1年生の頃からトランプリンが大好きなKさんでしたが、6年生の4月頃から、トランプリンを行なう回数が減り、室内にあるものを手当たり次第投げたり、机や椅子をひっくり返したりする行動がみられるようになりました。

まだ言語指示や絵カード等の理解が難しいKさんに対して「投げてはいけません」ということをどのように伝えるべきか悩みました。物を投げる行動

に対して、支援者が注意をしてみても、支援者の反応を喜ぶ姿がみられ、逆効果でした。また、気持ちが悪くなるように、以前好きだった音の鳴るおもちゃや絵本を渡してみました。それも投げてしまったり、トランプリンを用意しても、ひっくり返す様子が見られました。

物を投げる行動が激しい時は、投げると危険なものは部屋から撤去し、安全に過ごすことを優先していましたが、そのような環境は、Kさんの楽しみを奪うことにつながってしまい、適切な環境とは言えませんでした。

Kさんが安全に楽しく心豊かに過ごすために、行動の背景を探り、物を投げたいKさんの気持ちに、どのように寄り添っていきべきか、放課後という時間の中でどのような支援が必要か考えたいと思いました。

【2. 取り組みのねらい】

5月、ケース会議を実施しました。Kさんの強みや困っていることの理解を深めた後、氷山モデルを用いて、物を投げるKさんの気持ちとは、どんな気持ちなのか、行動の背景について話し合いました。

行動の背景を探っていく中で、今までは物を投げるができなかったことや、楽しそうに物を投げる表情から、手から物が離れて行く感覚が楽し

取り組みのねらい  
 ★5月Kさんのケース会議を実施。

い、今までできなかった【物を投げる】という動作を覚えたためたくさん投げてみたいのではないかと、また、大好きだったトランプリンに飽きてしまったため、身体を動かすことが減ったこと、体力が有り余っている様子で元気いっぱい身体を動かすKさんの姿から、もっと身体を動かしたい、発散したい、と感じているのではないかと仮説をたてました。

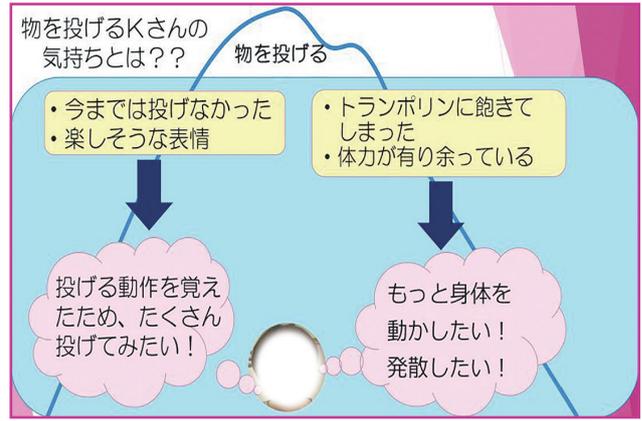
そして、Kさんが物を投げるといふ行動を、不適切な行動と捉えるのではなく、運動機能の成長や興味の拡がりとして捉え、支援を進めることにしました。

【3. 実践の過程・経過】

「投げる動作を覚えたため、たくさん投げてみたい！」という気持ちに対しては、「ボールプールでボールをたくさん投げてみよう」また、「もっと身体を動かして発散したい！」という気持ちに対しては「大好きな音楽で身体を動かそう」と、2つの目標をたてました。

また、支援者が注意すると喜びの様子が見られ、それを続けると物を投げると関わってくれる、という誤学習につながる可能性も考えられたため、注意や過度な反応はしないように支援者間で共有していきましました。

6月から8月にかけて、週1回〜2



①ボールをたくさん投げてみよう！（週1〜2回ボールプール実施）



回ボールプールを実施しました。ボールプールでは、笑顔でボールを手に取り何度も投げる様子が見られました。ボールプールで遊んだ後、物を投げるものが減った日もありましたが、室内の物を投げることは継続してみられました。

8月後半からはボールプールでボールを投げるのがあまりみられなくなり、飽きてしまっている様子が見られました。

8月からは、週3回音楽活動を実施しました。音楽活動では、30分間音楽に合わせて身体を左右に動かしたり、楽器を叩き、笑顔も多く見られました。

【4. 取り組みの効果、結果】

8月後半からは、ボールプールでボールを投げるものが減り、それと同時に室内の物を投げることも減ってきました。

また、音楽活動を行うことで音楽活動以外の時間でも、おもちゃから流れる音を聴いて、身体を揺らしていることが多く見られるようになり、9月から物を投げることはほとんどみられなくなりました。

ボールプールで投げる動作を繰り返すことで、投げたい気持ちを多少は満たすことができたのではないかと、また、音楽活動を通して、物を投げることで以外の新たな楽しみへと繋がったのではないかと感じます。

トランポリンが大好きだったKさん



②大好きな音楽で身体を動かそう！（週3回音楽活動を実施）



が、物を投げるという新たな楽しみを見つければ、さらに音楽に乗せて体を揺らすことへと楽しみが移行していることもわかりました。

今では自由遊びになると、音の出るおもちゃが欲しくて「下さい」のサインをして教えてくれ、自ら楽しみを見つけた余暇を過ごすことができています。

しかし、泣いて気持ちを訴えることがなかったKさんが、現在、遊びの途中に移動やお迎えになると、もっと遊びたくて、切り替えができず座り込んだり、大泣きしてひっくり返ったりする様子が見られるようになりました。この様子も成長に伴った変化であり、

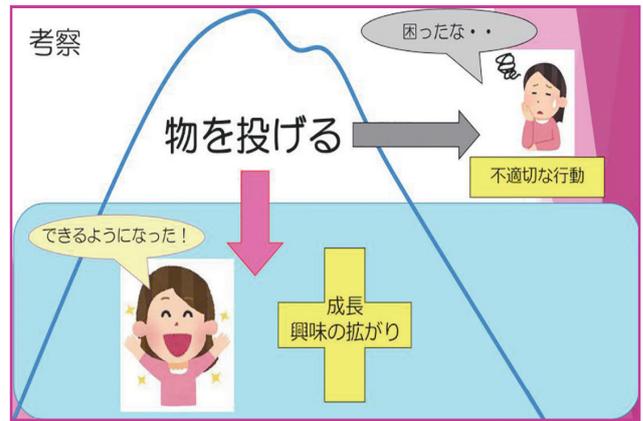
感情表現が豊かになったKさんにどのような対応が望ましいか、現在の新たな課題となっています。



【5. 考察】

「物を投げる」という行動だけに着目し、不適切な行動と捉え、気持ちを理解しない対応のままでは、Kさんの気持ちは満たされず、それだけでなく支援者との関係も悪くなっていたのではないかと思います。

「物を投げる」という一見不適切に見える行動を、「困った行動」としてではなく、水面下に潜む行動の背景を探り「成長や興味の拡がり」として捉え、気持ちを満たすための支援ができたことは適切だったのではないかと考



えます。

わたしたち支援者は、放課後という大切な時間の中で、子どもたちが成長に伴い変化していくその時々興味・楽しみ、できるようになったことを受け止め、環境や関わりの工夫をしておくことが重要であると感じます。

今後も、行動一つひとつに対して、「どうしてなんだろう?」と考える姿勢を忘れず、たくさん悩みながら、適切に気持ちを理解し、子どもたちが心豊かに成長できるように日々関わっていききたいと思います。

2020年度  
小羊学園 新職員紹介

2020年4月1日に小羊学園辞令交付式を執り行い、新たに10人の職員が仲間入りしました。新型コロナウイルス感染症予防のため、換気や消毒を徹底しての式典でした。その後予定していた研修延期など、例年と比べ規模縮小となりました。

- 新職員を少しですが紹介しますね。
- \* ①氏名 ②配属先・職種・部署
  - ③卒業校&学部 ④保有資格
  - ⑤趣味・特技 ⑥自己?



①塚本 咲樹  
②つばさ 静岡  
看護師  
つくしA

- ③静岡市立看護専門学校、病院
- ④看護師 ⑤音楽を聴く、ライブに行く
- ⑥私は音楽を聴いたり身体を動かすのが好きです。体力も自信あります。よろしくお願いします。



①小梁 絵美子  
②つばさ 静岡  
看護師  
つくしB

- ③島田市立看護専門学校、児童福祉施設
- ④看護師 ⑤読書 ⑥気持ちを新たに一から勉強するつもりでがんばるので、よろしくお願いします。



①市川 亜沙佳  
②つばさ 静岡  
生活支援員  
あかね

- ③静岡福祉大学 子ども学部 ④保育士、幼稚園教諭
- ⑤バレーボール、図工全般 ⑥私は人とコミュニケーションをとる／食べることが大好きです。これから頑張ります。



①江口 詩月  
②つばさ 静岡  
生活支援員  
かえで

- ③静岡福祉大学 社会福祉学部 ⑤バレーボール
- ⑥まだ右も左もわからないですが、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



①白井 藍  
②三方原スクエア  
管理栄養士  
事務所

④給食委託業者 ④管理栄養士 ⑤読書、ヨガ ⑥関わる全ての人が健康的な食生活を送れるよう経験を活かして頑張ります！



①島田真澄  
②三方原スクエア  
生活支援員  
成人部

③マルカート・ドルチェ非常勤 ④小学校・特別支援学校教諭一種 ⑤バレーボール ⑥元氣いっぱい頑張ります。よろしくお願ひします！



①織田佳余  
②三方原スクエア  
生活支援員  
児童部

③浜松情報専門学校 こども保育科 ④保育士 ⑤旅行、ピアノ、水泳 ⑥先輩職員の方々を見習い、児童部の役に立つ職員になるよう全力で頑張つていきたいと思ひます！



①大山 亮  
②オリーブの樹  
生活支援員  
生活介護

③オリーブの樹非常勤 ⑤スポーツ全般 ⑥3年間の非常勤での勤務を経て正規職員になりました。利用者さんの思ひを第一に誰からも信頼される職員を目指します！



①鈴木松江  
②支援センターわかぎ  
生活支援員  
男性棟まろにえ

③実家の農業 ⑤スポーツ観戦(子ども)の応援、サッカー・野球)等 ⑥利用者さんが毎日笑顔で生活できるようにサポートしていきたいと思ひます！



①竹内聖弥  
②支援センターわかぎ  
生活支援員  
男性棟まろにえ

③浜松情報専門学校 こども保育科 ④保育士、幼稚園教諭一種・二種 ⑤バスケットボール、岩盤浴 ⑥福祉についてはあまり詳しくないですが、元気に頑張るのでよろしくお願ひします！

私たちのこともっと伝えたい!

今回は三方原スクエアの魅力伝えます

三方原スクエアは入所部門(児童部、成人部)と通所部門(生活介護)の2つの機能があります。入所部門では、家庭の雰囲気、個を大切にしたユニットケアを行っています。生活介護では、法人内のグループホームからも利用者さんが通ひ、日々たくさんの活動に取り組んでいます。ぜひ皆さん一度足を運んでみて下さい!



右:施設外観  
左:季節の壁画  
作品「春」



活動

生活介護では、季節に合わせた壁画の装飾を利用者さんと共に制作しています。左記の写真は、利用者さんが染めた和紙を花の形に加工し壁画にした物です。装飾以外ではビーズ、ハガキなどの製品作成も行っています。完成した製品は事務所前にて販売しています。

KOHITSUJI STAFF

# リレートーク



Vol.7 内藤 由佳さん

2014年入職 わかな 支援員

Q小羊学園を志した動機は？

学生の時の実習でわがぎに行き、障がい者の方と関わるのが楽しいと思ったからです。

Qこの仕事の嬉しいこと、悲しいことは？

利用者さんの困っていることに気付いて、それを解決できたときに嬉しいです。新しい関わり方や声掛けを探すのも楽しいです。卒業された利用者さんに久しぶりに再会しても想像よりもあっさり対応なことがあり、少し寂しい気持ちになります。笑

Qちょっとプライベートを教えてください！

週末はほとんど引きこもってゲーム三昧です^^

Q誰にリレーしましょうか？また一言メッセージを！

ぱるしあの宮道さんへ。  
たんぼぼ広場、一緒に頑張りましょう？

在宅者の一般相談・計画相談を行っている相談支援事業所「アグネス」が中区高丘北から中区高林に事務所を移転しました。事務所は引越しました。引き続き担当している利用者さんの相談業務は継続していきますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

相談支援事業所  
アグネス  
事務所移転のお知らせ



新住所

〒430-0907  
浜松市中区高林3-9-19  
電話 053-401-6665  
FAX 053-401-3533

上:お気軽にご相談ください

下:新事務所外観



## 幹部人事報告

2020年4月付

つばさ静岡

看護課長

佐藤 貞一

## 新型コロナウイルス

### 感染防止の対応について

法人及び各施設の対応は厚生労働省発出の対応マニュアルおよび浜松市／静岡市の指導を仰ぎながら感染防止策／営業継続・縮小等の判断をしていきます。感染状況によっては、利用者・ご家族、関係者の皆様にご不便をおかけしますが何卒ご理解のほどお願いいたします。

## 小羊学園を支える会

### 2019年度 寄付金報告

2月~3月分 1,025,888円 (40件)  
累計 7,032,105円 (363件)  
多くのお支えに感謝申し上げます

### 小羊学園への寄付金振込み先

郵便振替口座 00800-8-107785  
口座名義 社会福祉法人小羊学園  
ゆうちょ銀行 089店 当座預金0107785  
口座名義 社会福祉法人小羊学園

ご希望があれば、郵便振替用紙をお送りいたします。下記へご連絡ください。

小羊学園を支える会事務局 (鈴木)  
小羊学園法人本部 ☎ 053-584-3337



新たに2020年度が始まりました。新型コロナウイルスの感染拡大により、オリンピックの延期が決まり、浜松まつりも中止が決定されました。何かと寂しい限りですね。

千葉県の障がい者施設で感染が広がってしまい、日々苦労されていることと思います。とても他人事では済まされないことであり、1日でも早く今までの日常に戻れることを願わずにはられません。

何かと自粛が多いこんな時だからこそその楽しみを見つけ、充実した日々を過ごしていただきたいと思います。

(K)